

熊本県熊本地方の震度7地震（余震継続）に伴う対応状況

平成28年4月21日7時00分現在
岩手県総務部総合防災室 防災危機管理担当
電話 019(629)5155、5156

平成28年4月14日21時26分頃に熊本県熊本地方に震度7の地震が発生した後も、震度6強等の余震が継続していることから、4月16日4時30分に「平成28年熊本地震に係る岩手県情報連絡室」を設置、同日19時00分に岩手県応援本部に移行し、情報収集等を行っていますが、21日7時00分現在の対応状況についてお知らせします。

1 地震の発生状況（主なもの）

4月14日21時26分頃	熊本県熊本地方を震源とする最大震度7の地震が発生
4月16日01時25分頃	熊本県熊本地方を震源とする最大震度7の地震が発生
01時44分頃	熊本県熊本地方を震源とする最大震度5弱の地震が発生
01時46分頃	熊本県熊本地方を震源とする最大震度6弱の地震が発生
03時03分頃	熊本県阿蘇地方を震源とする最大震度5強の地震が発生
03時55分頃	熊本県阿蘇地方を震源とする最大震度6強の地震が発生
07時11分頃	大分県中部地方を震源とする最大震度5弱の地震が発生
07時27分頃	熊本県熊本地方を震源とする最大震度5弱の地震が発生
09時51分頃	熊本県熊本地方を震源とする最大震度6弱の地震が発生
16時02分頃	熊本県熊本地方を震源とする最大震度5弱の地震が発生
4月18日20時42分頃	熊本県阿蘇地方を震源とする最大震度5強の地震が発生
4月19日17時52分頃	熊本県熊本地方を震源とする最大震度5強の地震が発生
20時47分頃	熊本県熊本地方を震源とする最大震度5弱の地震が発生

2 被害状況（4月20日 13時30分現在 消防庁調べ）

- (1) 人的被害
死者58名、重傷者220名、軽傷者929名
- (2) 物的被害
全壊1453棟、半壊1314棟、一部損壊1205棟
- (3) 火災
14件

3 全国知事会の対応

- (1) 全国知事会災害対策都道府県連絡本部は、知事会現地連絡本部を熊本県庁に設置した。（派遣員数8名）
- (2) 全国知事会は、大分県等と連携しながら、引き続き情報共有に努めるとともに、各都道府県に対し、知事会の対応状況等を連絡することとしている。
- (3) 全国知事会は、被災市町村と支援県によるカウンターパート方式による支援を決定。

(4) 熊本県への救護班の派遣について、36班の派遣を決定。

4 本県の対応状況

- 4月16日 04時30分 岩手県情報連絡室を設置
16時03分 厚生労働省から県に対してDMA Tの派遣要請あり。
本県からは、医大および胆沢病院から各1隊派遣。
19時00分 岩手県応援本部設置
21時09分 熊本県菊池市（遠野市の姉妹都市）から物資支援要請（※）
が遠野市にあり、運搬手段をトラック協会に調整（トラッ
ク2台を確保済）
※物資 遠野市準備：水20×1,000本 ブルーシート500枚
岩手県準備：水20×4,000本
- 4月17日 02時35分 本県からのDMA Tが、大分県竹田市医師会病院へ到着（9
時頃から活動内容の調整）
08時10分 菊池市からの物資支援要請にもとづき、県備蓄倉庫（北上市）
で物資（水）を積載してトラック1台が菊池市に向けて出
発。
09時15分 菊池市からの物資支援要請にもとづき、遠野市で物資（水等）
を積載してトラック1台が菊池市に向けて出発。
- 4月18日 23時00分 遠野市から出発したトラックは、菊池市体育館に支援物資を
降ろした。
- 4月19日 09時00分 北上市から出発したトラックは、菊池市体育館に支援物資
を降ろした。
15時00分 災害廃棄物関係の事務処理等を支援するため、熊本県からの
要請を受け、環境担当技監、防災消防課長ほか1名を4月
20日から24日まで熊本県に派遣することを決定。
(18時00分) 熊本県教育庁から宮古水産高校を通じて支援物資の要請が
あったことから、県教委は支援物資を提供。（19日18時宮
古水産高校のりあす丸が救援物資を積載し、宮古港を出港。
21日、東京ビッグサイト側多目的埠頭で、熊本県立苓洋高
校の熊本丸に積み込み予定。）
- 4月20日 10時00分 災害廃棄物関係の事務処理等の支援要員として環境担当技
監、防災消防課長等3名が熊本県庁へ向け出発。
16時00分 県職員への救援募金の呼びかけを決定。（実施期間：4月2
2日（金）～5月20日（金））
17時45分 本県の災害廃棄物等の処理支援要員3名が福岡市に到着し、
本県及び熊本県の福岡事務所で調整。
- 4月21日(13時00分) 阿蘇市へ10tトラック2台分の物資を輸送予定。

5 本県ICATの活動状況

4月18日、日本環境感染学会から本県のICATに対して、避難所の衛生管理状況を把握するため派遣要請があり、4月22日から25日までの間、医療関係者2名を派遣予定。

6 日本赤十字社岩手県支部の活動状況

4月20日、熊本県益城町保健センター臨時救護所において救護活動を開始。

4月23日まで活動を行い、4月24日、帰還予定。

7 県立中央病院の活動状況

全国知事会からの要請に基づき（36班うちの1班）、4月21日から27日まで、医師1名、看護師2名、薬剤師1名、業務調整員1名の計5名を県立中央病院医療救護チームとして、熊本県内の避難所、救護所等へ派遣。

21日11時15分から、県立中央病院にて出発式を行う予定。

8 DMATの活動状況

（1）岩手医大チームと胆沢病院チームは活動を終了し、本県へ帰還。

（2）4月21日～24日まで、岩手医科大附属病院からDMAT2名を熊本県災害対策本部へ派遣予定。